

藁草履の作り方

※写真は対面から撮っているので、実際の作業とは左右と天地が逆になっています。



材料

芯縄・2m10cm、
鼻緒の芯・60cm、
古布の切れ端(鼻緒の飾り)3cm×60cmを2つ
ハサミ、ワラ、
竹のへら・1本



1

芯縄の中央に印をつける。
※テープ、マジック等何でも良い。



2

両足の親指に芯縄を引っかける。印をつけた芯縄の下に、両端の芯縄がくるようにする。
この時中央2本の芯縄は必ず交差しておくこと。



3

②の完成



4

芯縄の印をつけた部分を、ワラ2、3本で巻き始める。



5

巻き始めの様子。



6

まもなく印のつけた部分を巻き終わる。



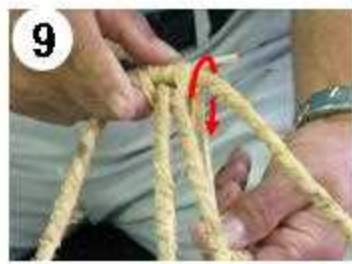
7

その下に芯縄の両端がくるようにする。印のついた部分が上。



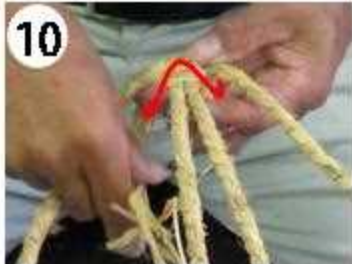
8

残った部分のワラを中央の芯縄両方の下から潜らせ、



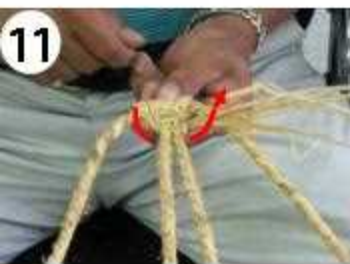
9

外側の芯縄を手前から巻き込む。



10

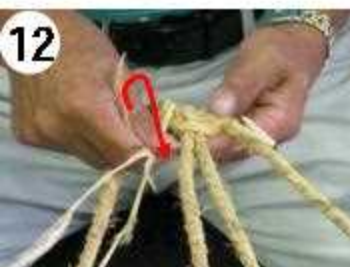
ワラを中央の芯縄の上から、右側にもっていき、右側の芯縄を下から手前に巻き込む。



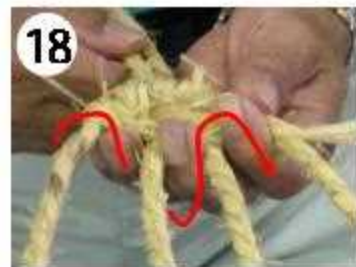
11 2回目の開始。
⑨～⑩と同じ事をする。



17 ワラ草履を編む作業に入る。
左側の芯縄、中央の縄2本、
右側の芯縄を交互に編ん
でいく。
左側の芯縄を下から上に、
中央の芯縄の下から中へ、
中から中央の縄の上から下
へ、右側の縄の下から上へ



12 2回目巻き終えたところ。



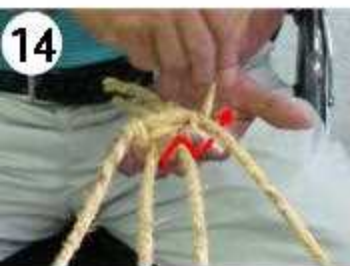
18 逆に、右側から左側へ交互
に編んでいく。
この時ワラは余り引っぱら
ないように巻かないと、外
側の芯縄が寄ってきてしま
う。



13 中央の芯縄の間を通し、



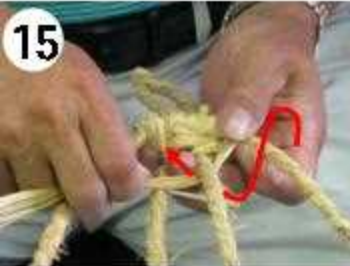
19 同じように編み進めて鼻緒
のところまで来たら、図には
ないが竹のヘラで寸法を測
る。



14 外側の芯縄の下から手前
にワラを持ってくる。
その時から左手の指を図の
様にそえる。



20 鼻緒に幅3cmほどに切った
古布を巻いていく。



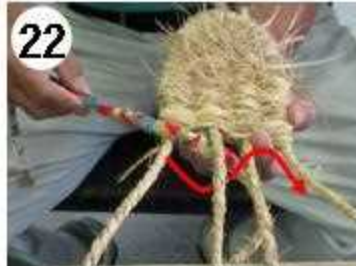
15 ⑬でやったのと逆の編み方
で右側に持ってくる。



21 鼻緒の完成図。



16 ワラの余った部分はそのま
まで、新しいワラ2、3本用
意し中央の芯縄の間に入れ
る。
余ったワラと新しいワラを一
緒にして編んでいく。



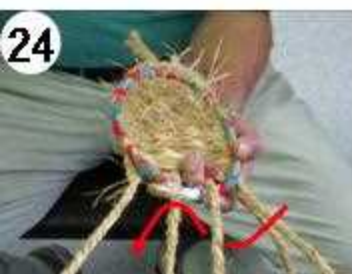
22 中央右側の芯縄の手前よ
り、鼻緒を中から上へ、上
から外側の芯縄の下へと編
む。



23 鼻緒の一方を編み終わったら、鼻緒の輪になる部分を前鼻緒にあてがう。手前から3cmほど余らせる。



29 右側の鼻緒を止めるために、先ほどとは逆に中央から外側の芯縄の下から上へ。



24 残った一方を右側に持ってくる。中央の下から鼻緒を出し、さらに中央右の芯縄の上から下へと編む。



30 そのまま鼻緒を巻き込んで、



25 ワラ2、3本を持って中央の芯縄の中に入れて、



31 外側の芯縄の中から外へ。これを2回繰り返す。



26 外側の芯縄の下から上へ、



32 鼻緒を結び終わったら、後は最後まで編み進め、



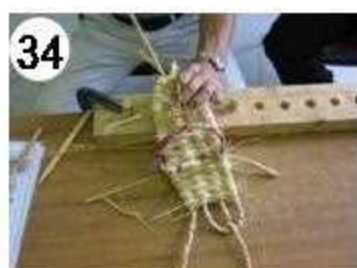
27 鼻緒の手前から外へ。



33 竹べらの印の部分まで編み進めば、編み完成。



28 もう一度同じ事をするので、ワラを外側の縄の下から上へ。



34 中央の縄を片方引っばる。



35 もう一方の縄も引っぱる。このとき草履の先を少し中央によせるようにする。



41 表側に引き抜く。裏側は古布により2本の芯縄がしっかりと締まっている。



36 これでほぼ完成。



42 縄をなう方法で、古布を2、3cmない、鼻緒を巻き込む。



37 シビ(入らない部分)が出ているのでハサミで切りそろえる。



43 また縄をなう方法で古布を2、3cmなう。なった部分以外を、前鼻緒の少し前にへらを通し、



38 形も整え、編みあがった状態。あとは前鼻緒をつけるのみ。



44 裏側に引き抜く。



39 草履の裏側の中央の引っぱった縄2本に、古布を引っかける。



45~46 裏側で中央の芯縄に巻き付ける。裏側に抜いた古布を、41で締めた芯縄と草履の間に通す。



40 裏側からへらを差し込む。へらの先の割れている部分に古布を差し込み、



46 もう1度、同じ方向から古布を芯縄の下に通す。



この時、2度目は古布の端から出す。



しっかり締める。



逆側も同様に締める。



長さを揃え、古布と中央の芯縄を切り揃える。



やっと出来上がりです。
おつかれさま！！

感謝 感謝